



● 現状と課題 ●

ストレスのたまりやすい現代社会にあって、住民の心に潤いと生きがいをもたらすものとして、芸術文化の果たす役割はますます大きくなっています。当町におけるスポーツ、文化活動の推進母体である「菰野町スポーツ・文化振興会」との連携のもと、住民の自主的な芸術文化活動が活発に行われるよう、地域における住民主体の文化活動を幅広く支援していくとともに、観光ニーズの高い歴史や文化を体験できるようなイベントを連動させることで誘客につなげつつ、観光客のみならず多様な世代が地域と関わる関係人口の創出に取り組み、地域活性化に努めなければなりません。

当町が持つ豊かな文化を、人々がひきつけられる魅力ある地域資源として有効に活用するためには、メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めることが求められます。

文化を次世代へ継承するためには、まず当町が保有する貴重な文化財や伝統文化の価値を学ぶ必要があり、小さい頃から文化的な教養を深めることが求められます。自分が生まれ育つ地域の歴史を学び、その文化的財産の価値を知る必要があります。

国の指定天然記念物である「田光のシデコブシ及び湿地植物群落」をはじめ、有形、無形の文化財が多数存在します。先人から受け継いだ貴重な文化財を荒廃させることなく、祭り、伝統行事、風俗習慣など地域固有の伝統文化をまちの財産として後世に伝え残していくなければなりません。





● 目指す方向 ●

- ① 芸術文化に触れる機会の確保を図ります
- ② 芸術文化活動の促進を図ります
- ③ 芸術文化活動の拠点整備に努めます
- ④ 歴史的・文化的資産の保護、活用に努めます

● 関連する個別計画 ●

- ・菰野町教育振興基本計画（②）

● それぞれの役割 ●

町民・地域の役割	行政の役割
<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化に積極的に触れる ・地域における伝統行事や風俗習慣を次の世代に伝えていく ・地域の宝や文化的資産を守る意識の高揚を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・町民が地元の魅力や継承してきた地元文化に触れ、学び、理解し継承したいと思うことができる環境整備と情報発信を行う ・文化財の適正な保存管理を行う